



青銅器作り

～ミニミニ銅鐸～

夏季企画展「呪い(まじない)の世界」関連イベント

銅鐸は、鑄造技術を身につけた弥生時代の人々が作り出した青銅器の一つです。祀りの中で音を出すことにより神々との交信に使われた、呪術的な役割を持つ道具だと考えられています。今回の青銅器作り体験では、あらかじめ用意した砂型（銅鐸の型）を組み立て、青銅を流し込んで全長約6.5cmのミニミニサイズの銅鐸を作ります。古代の雰囲気ができるだけ残しながら銅鐸を再現し、弥生人の高度な技術を体感しませんか。美しい音色に心癒やされること間違いなし！ですよ。

※ 鑄込み作業は危険が伴う為、職員が行います。



舌(音をだす部品)は、
鍍(やじり)タイプと棒
タイプから



- 日 時 令和6年8月24日(土) 9:30～15:00
- 場 所 風土記の丘研修センター実習室
- 募集定員 16歳以上の方 8名
- 参加費 6,000円(教材費・保険料:参加時にお支払いください)
- 申込方法 参加を希望するご本人が電話または来館にてお申込みください。定員になり次第締め切ります。
- 申込受付 令和6年7月24日(水)より受付開始
- 持ち物等 筆記用具、昼食、革手袋(安価なものでよい)、汚れてもよい服装、マスク推奨
- 申込先 風土記の丘研修センター
甲府市下向山町1271 電話055-266-5286
休館日:月曜日(8月12日は開館)

